

令和2年度 課題図書とあらすじ

【小学生の課題図書 7点】

書名	著者名	出版社	あらすじ
春ちゃんは元気です	松田のぶお	文芸社 ※	4歳で白血病と闘い抜いた少女の物語。
チャーリー・ブラウン なぜなんだい?	チャールズ・ M・シュルツ	岩崎書店	なかよしのジャニスが白血病で入院。仲間たちといっしょに、病気について考える心あたたまるお話。
金色のクジラ	岸川悦子	ひくまの出版	骨髄移植をめぐる涙と感動の家族愛。白血病の子供を守るために闘う家族の物語。
いのちのあさがお コウスケくんの おくりもの	綾野まさる	ハート出版	白血病で7才の命をとじた少年コウスケくんの実話。全国の小学校に「いのちのあさがお」運動が広がっています。
甲子園がくれた命	中村 計	講談社	脳腫瘍を克服し、春の甲子園で日大三高を準優勝に導いた山崎福也選手が教えてくれたものとは・・・。
ぼくの「生きる力」	あんず ゆき	佼成出版社	闘病生活を送る直樹君が、院内学級から小学校へ「直紀新聞」届けます。感動のノンフィクション。
いのちのバトン リレー	関 朝之	ハート出版	臓器移植を乗り越えた少女と少年の物語

※『春ちゃん元気です』の購入は、Amazonの通販のみです。

【中学生の課題図書 5点】

書名	著者名	出版社	あらすじ
いのちの作文	綾野まさる	ハート出版	骨肉腫(骨にできるガン)に冒され、死の恐怖と闘いながら、少女は自らの命を見つめて、その切なる思いを作文に綴った。
種まく子供たち	佐藤律子 編	ポプラ社	小児ガンにかかった七人とそのご家族の手記。難病と向き合って日々を精一杯生きた子供たちと家族の姿は、私たちに多くの大切なことを教えてくれています。
甲子園がくれた命	中村 計	講談社	脳腫瘍を克服し、春の甲子園で日大三高を準優勝に導いた山崎福也選手が教えてくれたものとは・・・。
あっこと僕らが 生きた夏	有村千裕	講談社	楊志館高校の2年生で、“あっこ”と呼ばれ、多くの部員に慕われていた大崎耀子さん。17歳の女子マネージャーがナインに託した命のバトン。
明日もまた生きて いこう 十八歳でがん宣告を受 けた私	横山友美佳	マガジ ン ハウス	北京五輪を夢見たバレーボール選手に突然の「がん」宣告！バレーボールに打ち込み発病するまでの18年間と、闘病しつつ夢を追い求め続けてきた3年間の日々をつづった感動の手記。